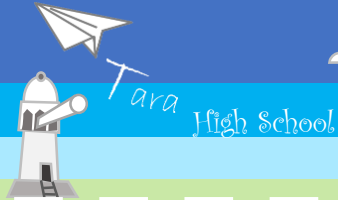


佐賀県立太良高等学校グランドデザイン



自己の特性や将来設計に沿ったきめ細やかな指導

自分で考え責任を持つ主体力(=真の学力)を育成する。

- ・ 新学習指導要領に則して授業と評価が一体化するよう、指導方法の改善に努める。
- ・ すべての授業において「できる授業」の3つの視点を共有する。
- ・ 学び方は多様であるという前提で、UDL(学びのユニバーサルデザイン)を追求する。
- ・ 少人数指導、習熟度指導、チームティーチングの実施
- ・ リメディアル教育、自立活動等の実施
- ・ ICT利活用により個別最適化された学びを実施

創造性を育み、答えのない問題に向き合う心、「志」を高める。

- ・ 総探活動、特別活動、ボランティアなどの体験的活動によって、他者を理解することにより自分自身と向き合いながら社会についての認識を深める。
- ・ 探究的な学習活動等を通じて、自らが課題を発見し、課題解決への努力や成就感を体験することにより自己実現できる場を作る。

学校教育目標

校訓「自律」の精神を培い、知・徳・体のバランスを高め、社会に貢献できる心身ともに健全な清々しい人間を育成する

学校経営ヴィジョン

- ① すべての生徒が安心して学べる学校
- ② 多様性を認め、他者を思いやる豊かな心を育む学校
- ③ 佐賀を愛し、地域の未来を担う人材を育てる学校

キャッチフレーズ 「HOT School」

H=Hope 生徒一人ひとりが希望を持ち
O=Only one かけがえのない自分をみがき
T=Try 未来に向けて努力する 学校

具体的な指導(抜粋)

- 通級(自立活動)
学習上または生活上の困難を克服し自立を図るための授業
- 「体験学習」地域連携
- 教育相談体制の充実
 - ・ カームダウンルームの設置
 - ・ 教育相談支援員の配置
- SC、SSWの活用
- ボランティア活動
 - ・ ご縁クラブ・二つ星歓迎VT
 - ・ 認知症カフェ・生徒会全校VT

地域社会との連携による魅力ある学校づくりの推進

地域に学び、地域から愛され、地域と共生する学校を実現する。

- ・ 地域と協働した活動内容を教育課程に位置づけ、持続可能な実践的教育を確立

学校運営協議会の設置

- ・ コラボレーション・スクール推進委員会及び学校魅力化委員会の活性化

地域と連携した多様な体験学習(選択授業科目)



総合評価枠(定員40)

○特別選抜の指定校について

野球	男	6名	女	2名
弓道	男	2名		
総合芸術(美術)		2名		
吹奏楽		2名		
パソコン		2名		
特色ある教育課程		5名		

重点評価枠(定員40)

○応募資格

- 全日制高校で学ぶ意欲と能力のある
- (a)不登校経験等のある者
 - (b)発達障害のある者
 - (c)高等学校中途退学者

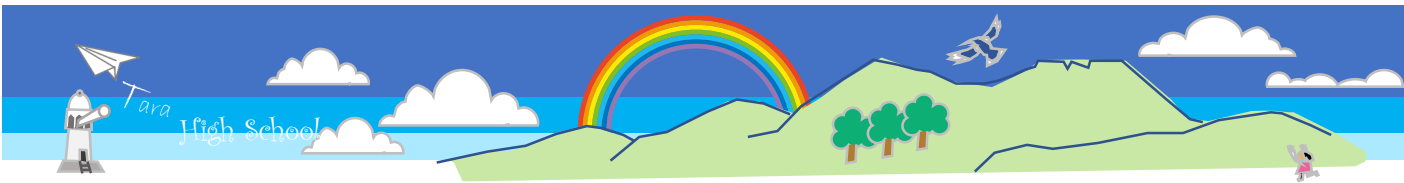
佐賀県立太良高等学校

849-1602
佐賀県藤津郡太良町大字多良4212-6
☎: 0954-67-1811
アクセス JR多良駅から徒歩15分

ゆっくりの配慮

- 始業時間 9時30分
- 45分授業
- 午前3時間 午後3時間





①特徴 選択できる単位制

生徒一人ひとりに合わせて、さまざまな学習ができるよう自分で選択できる『単位制』を導入しています。



干潟体験 (有明海学)

- 80を超える科目の中から、一人ひとりの適性・進路に応じたカリキュラムで学びます。
- 自分にあった科目を自ら選ぶことで、将来像が明確になり、学ぶ目標が生まれます。

②特徴 地域ではぐくむキャリア教育

体験学習、インターンシップ、ボランティア。自然豊かな地域の特色を生かしたキャリア教育で進路実現を支援します。



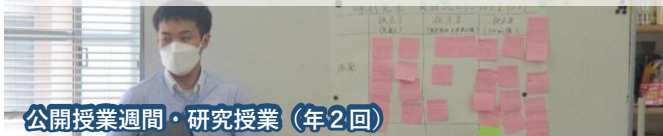
園芸 (りりいガーデン)

地域のプロに学ぶ体験学習 (週3時間)

介護福祉	1 特別養護老人ホーム	2 グループホーム
サービス	1 割烹料理店	2 温泉旅館
園芸	1 花卉(かき)販売	2 ユリ栽培・販売
農業・林業	1 イチゴ栽培	2 営林の事業所(森林組合)

③特徴 「できる授業」の実践

太良高校では、全ての授業に共有する3つの視点により、誰もがわかったと実感する「できる授業」を実践しています。



公開授業週間・研究授業 (年2回)

視点1	学習活動の見直しを持たせる
視点2	視聴覚教材 (ICT機器) の活用と表現できる場
視点3	互いに学びあう場の設定

④特徴 充実した支援体制

授業に集中できる環境づくりをはじめ、きめ細やかな指導ができる『少人数制』の導入など、学習、生活両面における支援体制を整えています。



スクールカウンセラー講演会

きめ細やかな教育支援

心理サポートの充実 専門医...月1回・SC...週1回

外部機関との連携 訪問支援員・SSW

学習支援1 ●少人数教育

- ・重点評価枠の1年生は1クラス20人で2クラス編成
- ・少人数で受講する多様な選択科目・チームティーチング

学習支援2 ●リメディアル教育

学び直し (リメディアル) のための選択科目
自宅でeラーニング

部活動 (主な活動)



野球部・ソフトテニス部・弓道部・柔道部・卓球部、総合スポーツ部
総合芸術部 (美術・書道)・華道部・JRC部・吹奏楽部・パソコン部・生物科学部

野球部...

○第148回九州地区高校野球佐賀大会	ベ	ス	ト	4
○令和3年度杵藤地区高校野球春季大会	優			勝
○第68回NHK杯佐賀県高校野球大会	ベ	ス	ト	8
○令和5年度杵藤地区高校野球春季大会	優			勝

柔道部...

○R3年度高校総合体育大会柔道競技【男子個人73kg級】ベスト16

弓道部...

- R3年度県弓道大会U-16大会 【男子団体】3位入賞
- R3年度県弓道遠大会【男子団体】【男子個人】優勝
- R4年度第41回全国高等学校弓道選抜大会 出場

卓球部...

○R5秋季杵藤地区卓球大会【男子個人】優勝

総合芸術部...

- 第45回全国高校総合文化祭<紀の国わかやま総文2021>全国大会出場
- 第33回高校総合文化祭 美術・工芸展準特選賞
- 令和5年祐徳つつじ祭りスケッチ大会優秀賞

令和6年度のカリキュラム

1年生

個に応じた指導と「できる授業」の確立により、生徒のやる気を育てる

現代の国語	言語文化	歴史総合	家庭基礎
数学I	科学と人間生活	体育	保健
芸術	英語コミュニケーションI	情報I	探究

選択科目 5単位 (少人数で受講する多様な選択科目)

【選択群】数学A、ビジネス基礎、服飾手芸、手話、日本文化、奉仕、郷土学習、栽培体験、体験学習、文章入門、文字・言語力基礎、ベシック数学、ビジュアル英語、ベシック英語、ICT活用基礎、KAGURA

適応と展望、自己理解・社会理解、強みの発見、学び直し、学習習慣の確立

2年生

経験・視野の幅を広げ、学びを深める

国語表現	論理国語	公共	地理総合
体育	保健	英語コミュニケーションII	生物基礎

選択科目 14単位 (進路と適性に応じて選ぶ科目)

【選択群】古典探究、日本史探究、世界史探究、数学II、数学A、数学B、化学基礎、音楽II、美術II、書道II、英語コミュニケーション、論理・表現I、ソフトウェア活用、簿記、情報処理、ビジネス基礎、ネットワーク活用、服飾手芸、生活と福祉、スポーツVI、秘書実務、有明海学、手話、日本文化、グリーンデザイン、奉仕、郷土学習、文字・言語力基礎、自然と実験A、自然と実験B、ビジュアル英語、ICT活用基礎、KAGURA

強みを磨き上げる、個々の課題に応じた力の引き上げ

3年生

自らの進路実現のため知識・技能を身に付ける

国語表現	論理国語	体育	英語コミュニケーションII
------	------	----	---------------

選択科目 17単位 (進路と適性に応じて選ぶ科目)

【選択群】古典探究、地理探究、日本史探究、世界史探究、政治・経済、数学II、数学C、論理・表現II、ソフトウェア活用、簿記、情報処理、ビジネス・コミュニケーション、ネットワーク活用、服飾手芸、生活と福祉、保育基礎、フードデザイン、スポーツII、ビジュアルデザイン、有明海学、手話、日本文化、ニュースポーツ、日本語教養、文字・言語力基礎、地歴演習A、数学演習、実用数学、生物演習、化学演習、自然と実験A、自然と実験B、ビジュアル英語、実用英語、英語演習、クラフト、音楽表現、実用書道、創作書道、KAGURA、ライフスキル

進学：4年制大学、短大、専門学校 就職：公務員、自衛官、一般企業

高校で「通級による指導」を実施!

本校では、全国に先駆けて通級による指導を実施し、様々な特性に応じた指導や特別の教育課程の編成に関する研究に取り組んでいます。生徒の特性や課題に応じ、小集団や個別の活動によって個に応じた指導を行っています。

特別選抜(2月6日)			
募集枠	競技・分野・人員	検査内容	
総合評価枠 (定員40名)	スポーツ推進指定校(学校希望枠)	野球 6名 弓道男 2名 弓道女 2名	国語 25分 数学 25分 英語 25分
	文化推進指定校	総合芸術(美術) 2名 吹奏楽 2名 パソコン 2名	実技検査
	特色ある教育課程推進指定校	5名 地域連携や学校設定科目等に興味がある人	面接 個人 1回

一般選抜(3月5日, 6日)	
募集枠	検査内容
総合評価枠 (定員40名)	国語 50分 社会 50分 数学 50分 理科 50分 英語 50分 面接 集団 1回
重点評価枠 (定員40名)	総合評価枠同様に5教科 重点評価枠では調査書の点数化はしない →面接を2回(集団・個人)行い意欲を見る 傾斜配点の実施 5教科の内、高得点の3教科を2倍にし、5教科の総合計を200点に換算する 応募資格 ・不登校経験等のある人・発達障害のある人 ・高等学校を中途退学した人

太良高校の生活(学年80人)			
1年次	2年次	3年次	進路(R4)
総合評価枠: 1クラス 重点評価枠: 2クラス	ミックス 3クラス	ミックス 2クラス	進路割合
40人	27人程度	40人	大学 17%
20人	27人程度		専修学校 各種学校 42%
20人	26人程度	40人	就職 38%
			その他 3%

多様な課題をもつ生徒たちが安心して学べるように、教育観を持って柔軟な対応をしています

配慮事項 I	
H R	9:30 ~ 9:45
1限目	9:50 ~ 10:35
2限目	10:45 ~ 11:30
3限目	11:40 ~ 12:25
昼休み	12:25 ~ 13:10
4限目	13:10 ~ 13:55
5限目	14:05 ~ 14:50
6限目	15:00 ~ 15:45

配慮事項 II	
「できる授業」の考え方	
①生徒が積極的に取り組める学習環境の設定(支援)	
②生徒が積極的に取り組む姿の実現	
③生徒が自ら「できた」という実感(満足感・成就感)	
④その結果、授業内容が理解できる	

- 4つの時間の配慮**
- ①始業時間、他校より早い
 - ②授業は45分間で短い
 - ③授業は、6時間と少ない
 - ④多良駅から徒歩15分

- その他の授業の決まり事**
- ・大事なポイントはゆっくり話します
 - ・突然大きな声を出して指導をしません
 - ・個別に声をかける場合は生徒の正面から話します
 - ・簡潔に話します

「できる授業」の3つの視点

①学習活動の見直しをもたせる工夫

電子黒板にタイマー表示
00:56
黒板に見直しを表記

②視覚教材の積極的な活用と表現できる場の工夫

電子黒板の決まり事
ア ブラックバック
イ 文字はゴシック
ウ 文字の大きさは40pt
エ 文字の色は制限等

③互いに学び合う場の設定とその工夫

ペア、グループ学習を効果的に活用している

掲示物は全クラス共通 ・教室前方→掲示しない ・教室後方→所定の場所

11月12日(金) 平川

校時表: A3横, A4縦, A4縦, A3横, A3横, A4縦, A4縦

クラス役員: A3横, A4縦

行事予定: A3横, A3横

生徒指導規則: A4縦, A4縦

学校行事

Tara High School

修学旅行!



4月	入学式 1年竹崎探訪 2年多良岳登山 3年太良でドロケイ
5月	PTA総会
6月	県高校総体 クラスマッチ 1・2年中間考査 3年前期期末考査
7月	進路ガイダンス
8月	体験入学 オープンキャンパス インターンシップ
9月	体育祭(豊峯祭)
10月	文化祭(豊峯祭) 太良町文化祭 県総合文化祭
11月	
12月	クラスマッチ 成果発表会
1月	修学旅行 進路報告会 豚汁会
2月	1・2年生 後期期末考査
3月	卒業式



◇主な進路先(参考:過去5力年)					過去年間
大学					1
	法政大学				27
	亜細亜大学				
	東海大学				
	創価大学				
	別府大学				
	久留米大学				
	西日本工業大学				
	西九州大学				
	崇城大学				
	久留米工業大学				
	長崎総合科学大学				28
					9
					92
					157

	令和4年度	令和3年度	令和2年度		
県	3	3	5	2	10
県	11	14	16	23	15
合	14	17	21	25	25